

「THE ROYAL EXPRESS ～HOKKAIDO CRUISE TRAIN～」 2020年および2021年の運行について

東急株式会社
北海道旅客鉄道株式会社

東急株式会社(以下、東急)と北海道旅客鉄道株式会社(以下、JR 北海道)が、2020年8月、9月に北海道にて運行予定の「THE ROYAL EXPRESS～HOKKAIDO CRUISE TRAIN～」(以下、本列車)につきまして、計150名の応募枠(5回運行、各回30名定員)に対し、計1,232名のご応募をいただきました。各回とも定員を大きく上回るお申し込みをいただき、平均約8.2倍の当選倍率となりました。全国各地から多くの方にお申し込みをいただきまして、誠にありがとうございました。

なお、2020年の運行は一部プラン内容を変更し、実施します。2020年1月のプラン発表時には全5回の運行を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた万全の準備に時間を要することから、運行回数を5回から3回に変更し、初回、2回目の運行を中止して(※)、8月28日(金)出発回から運行することを決定しました。

また、今回の募集で多くのお客さまからお申込みいただいたことを受け、北海道のさらなる観光振興と地域活性化を目指し、2021年夏にも、当初予定していた5回から運行回数を2回増やした計7回、運行を実施することを決定しました。詳細につきましては、内容が決まり次第、改めてお知らせします。

(※初回、2回目の運行にご参加を予定いただいていたお客さまのご乗車につきましては、2021年のツアーに振り替えを行う予定です。)

本列車の運行を通じて、北海道の大自然とその恵み、大地に根ざした人々とのふれあいを通して、世界に誇る北の大地における豊かな時間の過ごし方をご提供し、お客さまの記憶に残る最高の「美しさ、煌めく旅。」へご案内できるよう、さらに新しい時代の観光列車の旅に向けて、引き続き準備を進めます。

2020年および2021年の運行についての詳細は別紙のとおりです。

以 上



▲列車デザインイメージ©ドーンデザイン研究所(左)
／旅を彩る北海道の名所、大自然(イメージ)(右)



(参考)本リリースは、国土交通省記者会、国土交通省交通運輸記者会、ときわクラブ、北海道運輸・航空記者クラブに配布しています。

▼本リリースに関するお問い合わせ先
東急株式会社 社長室広報グループ
北海道旅客鉄道株式会社 広報部

TEL:03-3477-6086
TEL:011-700-5731

【別紙】

1. THE ROYAL EXPRESS ～HOKKAIDO CRUISE TRAIN～概要

(1) プラン日程(3泊4日、計3回)

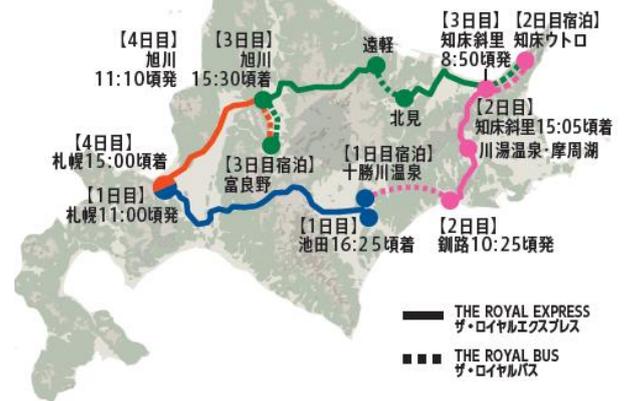
- ①2020年8月28日(金)～31日(月)
- ②2020年9月 4日(金)～ 7日(月)
- ③2020年9月15日(火)～18日(金)

※2020年運行中止の日程

- ・8月14日(金)～17日(月)
- ・8月21日(金)～24日(月)

上記日程でのご参加を予定いただいていたお客さまのご乗車につきましては、2021年のツアーに振り替えを行う予定です。

※詳細につきましては、ツアーデスクからお客さまにご連絡をします。



(2) 旅行代金

お一人さまあたり68万円(税込)※2名1室利用の基本料金の場合

(3) 募集人数: 1回あたり30名計150名

(4) 応募人数: 計1,232名(当選確率: 約8.2倍) ※応募多数のため抽選を行いました。

(5) 列車デザイン

列車の動力となる機関車(JR北海道所有)は「北海道の力強く明るく元気な太陽の色・収穫の色」として「橙・オレンジ」を、列車内サービス用電力を供給する電源車(東急電鉄株式会社(以下、東急電鉄)所有)は『THE ROYAL EXPRESS』のロイヤルブルーとオレンジを粹につなぐ色」として「白・ホワイト」をメインカラーとし、北海道の自然豊かな緑の中を走る「THE ROYAL EXPRESS」のロイヤルブルーに橙、白が融合し、旅を楽しく美しく演出します。本列車の装飾は、「THE ROYAL EXPRESS」を手掛けた水戸岡鋭治氏がデザインします。



▲列車デザインイメージ©ドーンデザイン研究所

(6) プロジェクトについて

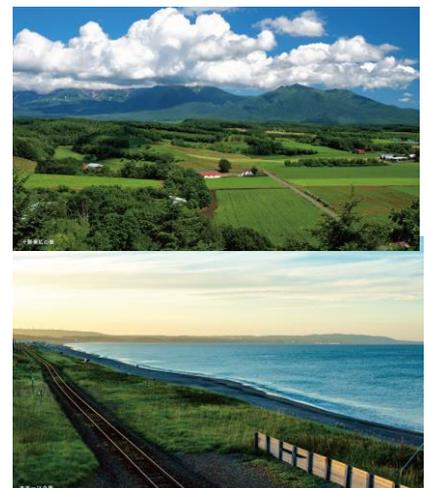
JR北海道と東急は、北海道胆振東部地震の影響を受けた北海道を応援するため、観光振興と地域活性化を目的として、2019年2月に観光列車の走行プロジェクトを両社および東日本旅客鉄道株式会社(以下、JR東日本)、日本貨物鉄道株式会社(以下、JR貨物)の4社連携で立ち上げました(※)。

2020年の運行では、札幌を出発し、帯広・十勝、釧路・知床、オホーツク・北見、旭川・美瑛・富良野の4エリアを巡ります。周遊先には、雄大な自然など、各地域それぞれ異なる魅力を存分にお楽しみいただける宿泊先をご用意、車内でご提供する昼食には、地元4店舗の料理人が、北海道ならではの地元の食材を中心に、新たに本列車のために創作したメニューをご用意します。

伊豆の運行でもテーマ曲を演奏するヴァイオリニスト大迫 淳英氏が、本プランに合わせ、新たに制作したテーマ曲「THE ROYAL EXPRESS～北海道の旅～」を演奏し、伊豆運行に携わるクルーによる車内サービスとあわせ、旅のシーンを彩ります。

※JR東日本は電源車を東急に譲渡、JR貨物は北海道内で運行する車両を北海道まで回送運搬。

旅を彩る北海道の名所、大自然(イメージ)→



(7) 新型コロナウイルス感染拡大予防の取り組み

◆ 列車内の安全対策

- ・外気と換気設備による換気実施(一部停車駅でのドアの開閉)
- ・十分な間隔を確保するため席配置変更
- ・ファミリーカー(1号車)のボールプール利用停止
- ・バスの台数を1台から2台に増加

◆ 従業員の安全対策

- ・毎日の検温、健康管理の実施(チェックシートの記入)
- ・クルー、スタッフのマスクの着用や、手洗い・消毒を徹底
- ・体調不良時や体温37.5度以上の場合は出社せずに、自宅待機
- ・THE ROYAL EXPRESS のパートナー(バス、演奏者、調理、宿泊・観光施設など)の各ガイドラインに基づく対策の徹底

◆ ツアー全体での対策

- ・ご参加されるお客さま全員の検温(原則、体温37.5度以上のお客様のご利用はご遠慮いただきます。)
- ・列車内、そのほかツアー内でご利用いただく施設・備品の定期的な消毒、アルコール消毒液の設置
- ・飲食以外のお時間は、お客さまに原則マスク着用へのご協力を依頼

※安全・安心に旅行をお楽しみいただくために、その他各種ガイドラインに基づき対策を実施します。
詳細は下記URLをご確認ください。

<https://www.tokyu.co.jp/tokyu/the-royalexpress/covid-19/hokkaido-cruise-train.pdf>

(参考)伊豆エリアにおける「THE ROYAL EXPRESS(伊豆急2100系)」の運行について

8両編成・定員約100名の、定員数国内最大級の観光列車で、客車、食堂車、キッチンカー、コンサート・結婚式・展示会など様々な活用が可能なマルチカーで編成されています。水戸岡鋭治氏がデザインを手がけた車両は、車両ごとにデザインが異なり、先端技術から生まれる素材や工法に、伝統的な素材や職人の技を組み合わせ、上質な空間を創り出します。これまで約10,000名弱のお客さまにご乗車いただき、そのうち約10%のお客さまに複数回ご利用いただいています。

伊豆での運行につきましても、新型コロナウイルス感染防止対策を施したうえで、運行中止となった3月～6月の旅行お申し込みのお客さまを対象に、7月の運行再開を予定しています。



以 上